

Forest Good 2018 間伐・間伐材利用コンクール

受付番号 6

(会社名・団体名等) 特定非営利活動法人 つくしん



連絡先等 (公表可能な範囲で ご記入下さい)	(住 所) 〒501-4222 (担当部署等) 環境担当 (電話番号等) TEL : 090-7032-5595 (URL) http://tuku-c.jp
------------------------------	---

取組の名称	ゆめいた YUMEITAプロジェクト「人づくり、山づくり」	
取組の概要	次世代を担う子ども達に「木」を大切に、そして身近に使うことが強い山づくりに繋がること。森林生態系保全に繋がることを伝えたく、間伐体験や間伐材を活用した学習機の天板 (YUMEITA) を用いて環境教育を行っています。	
取組のきっかけ	郡上市は、森林面積が90%ととても資源の多い地域です。荒廃する山を見て森林保全が出来る仕組みが必要だと感じました。森林保全は子供の頃から行うことが持続的な活動に繋がると考え、間伐材を使うことを中心に森林環境教育プログラムを実施しています。	
取組内容・特徴	【知 る】自分達が住んでいる身近な「山の働き」と「山の仕事」を学習します。 【使 う】間伐材を使うことで森林保全に繋がると意識させます。 【続ける】間伐材を永続的に使い続けることが出来ます。	
実行体制・安全対策等 (他団体との連携状況を含む)	【産】地元林業者である(有)大原林産が間伐体験を指導します 【官】郡上市農林水産部林務課が、山の現状や山の働き等を子ども達に伝えます 【学】小学校の児童達が自ら加工したYUMEITAを6年間使用します 【民】NPOでは、YUMEITA作りを指導します。	
実績	除間伐実績	一個あたり 0.0061 m ³ H28 N=70個 H29 N=90個、H30 N=60個 V=1.34 m ³
	環境教育	H28 : 2校にて実施 H29 : 5校にて実施 H30 : 2校実施、2校実施予定
取組による効果等	子ども達の感想文の中から、「木」を使うことの大切さが少しだけ伝わった事が伺えます。また、間伐体験では、身近にはあるが遠い存在の山を五感で感じている様子が伝わってきます。このような活動を長く続けることで、将来子ども達が大人になった時に大きな力になるのではと期待出来ます。	
製品等の写真、図表	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>間伐体験の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>YUMEITA作りの様子</p> </div> </div> <p>掲載する写真や図表はこのスペースに収めて下さい。</p> <p>このほかに図表や写真がある場合は、添付別途願います。</p>	